

あすを拓く

会津小学校だより

ふれあい

1・2年生 昔の遊び

1月24日(金)に万呂の「万呂寿会」、秋津の「笑くぼの会」の皆さんが来てくださり、1・2年生が昔の遊びを体験しました。

学校ではしたことのなかった様々な昔の遊び(こま、羽子板、お手玉、竹とんぼなど)を用意してくださいました。子どもたちはとても楽しんでいて、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

優しく教えていただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。



登下校を見守ってくださっている地域の方々

会津小学校区は、秋津地区と万呂地区があり、大変広い校区です。また国道42号(田辺バイパス)沿いに大型商業施設が建ち並んでいることから、住宅地は年々増えてきています。

校区の道路は狭い上に交通量が多く、朝夕は通勤での抜け道としての利用も多いことや、拡幅された道路で車の走行速度が速くなることなど、登下校や放課後、休日の児童の安全確保に地域全体で配慮が必要です。

そんな校区課題を抱える中で、地域のボランティアの方々が一年を通して子どもの見守り活動を行ってくださっています。夏の暑い日も冬の寒い日も児童の安全のために見守ってくださっています。この活動は大変心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

今後も引き続き、子どもたちの安全を見守っていただければと思います。また保護者の皆さんもお時間がありましたら、登下校時の子どもたちへ「いってらっしゃい」「おかえりなさい」などの挨拶や温かい声かけをよろしくお願いします。



3日(月) 明るい笑顔街いっぱい運動
街頭指導 セーフティネットの日
育友会特別積立金 安全点検
参観日・育友会定期総会・学年総会
4日(火) 青少年育成市民会議
5日(水) 会津校区協議会役員会
6日(木) 3年生校区清掃活動
7日(金) 6年生お別れ遠足
スクールカウンセラー来校

9日(日) 合唱部「ありがとうコンサート」体育館
10日(月) ALT(外国語指導助手)来校
12日(水) 会津校区協議会常任委員会
13日(木) 北部補導委員会
20日(木) 春分の日
21日(金) 卒業式
24日(月) 修了式
31日(月) 離任式



秋津公民館報

令和7年3月

館長：木村周平 主事：寺本香花

事務所：田辺市東山一丁目5番1号 田辺市役所内

TEL：26-4908 FAX：24-8323 (生涯学習課)

田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

秋津公民館区 人口および世帯数 (令和7年1月末現在)

人口3,239人 男性1,578人 女性1,661人 世帯数1,468世帯



あきづ文化祭を開催しました！

2月15日(土)・16日(日)の2日間で、「あきづ文化祭」を開催しました。今年も地域の皆さんの力が結集した素晴らしいイベントとなり、多くの来場者でにぎわいました。

文化作品展では、杜若の会やパッチワークサークルの皆さんの作品をはじめとした地域の方々の作品、会津保育所(5歳児)、会津小学校、高雄中学校の子どもたちの作品、町の風景写真や竹あかり、書初め会の作品など、多くの力作が並び、訪れた人々の目を楽しませました。「かわいい!」「上手に作るなあ!」「どれも細かく作られてて頭が下がるわ〜!」と称賛の声がたくさん聞こえてきました。また、作品の出展者が来場者に直接解説する場面や、「久しぶり!」と声を掛け合う場面も見受けられ、来場者同士の交流の場にもなっていました。地域のつながりを感じられる温かなやり取りが、あちこちで見られました。



フリーマーケットでは、衣服や雑貨が販売されました。手作りの温かみのある商品も多く並び、私も思わず手に取って購入してしまいました。

お楽しみコーナーでは、小学生以下の子どもたちを対象にくじ引きを行い、当たったお菓子を手にした子どもたちが嬉しそうな表情を浮かべていました。

作品を出展していただいた皆様、ご来場いただいた皆様、運営にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。





「褒める」ってこんなに大切！ ～子育て応援講演会を行いました～



1月19日(日)、子育て応援講演会を開催し、13名の方にご参加いただきました。講師として和歌山信愛大学准教授の原康行先生をお招きし、「人はどうして叱りたがる？褒めて育てるメカニズム」をテーマにご講演いただきました。

さて、皆さん、人はどうして叱ってしまうと思いますか？原先生によれば、「即効性があるから」「叱ることでストレス発散になるから」「悪いことを注意することで正義感や使命感を満たしているから」といった理由があるそうです。「相手のため」と思って叱っているはずが、実は自分のために叱ってしまっている…そんな話に驚きつつも、どこか納得してしまいます。

一方で、先生は「褒めること」の効果についても詳しくお話しされました。人は褒められると嬉しい気持ちになり、記憶にも残りやすい。その結果、自ら行動する意欲が高まり、「主体性」を育てることができるということです。確かに、注意されて動く場合と、自分から進んで行動する場合では、モチベーションが全く違いますよね。「叱ること」によって生まれる負の連鎖を避けるためにも、「褒める」ことの大切さを改めて感じました。

参加者の皆さんからは、「とても分かりやすく、今後の子育てのヒントになった」「褒めることを意識するきっかけになった」といった感想が多く寄せられました。特に、子育て中の方や保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の方など、教育現場に携わる方々からは、実践的な内容に大きな反響がありました。

今回の講演を通じて、「叱る」ことを見直し、「褒める」行動を日常に取り入れるきっかけとなった方が多かったのではないのでしょうか。これからも、子どもたちの成長を支えるヒントを提供できるような講演や学びの機会を積極的に企画していきたいと思います。ご講演いただいた原先生、参加していただいた皆様、ありがとうございました。



第2弾！竹あかりワークショップを開催しました！

1月26日(日)、白浜町にある「キミ☆ミライ」にて、竹あかりワークショップを開催しました。竹あかりとは、竹に穴をあけて模様を作り、中に明かりを灯すインテリアのような作品です。今回は、夏休みイベントで実施した「竹あかりを作ってみよう！」の第2弾として行いました。



参加者は大人の方が中心で、細かい模様挑戦される方もいらっしゃいました。和やかな雰囲気の中、皆さんで楽しく交流しながら、それぞれの個性が光る素敵な作品が完成しました！完成した作品は、「あきづ文化祭」で展示し、多くの方にご覧いただきました。



生徒と地域がつながる！ 初のTSPフェスティバル in高雄中学校



2月5日(水)、高雄中学校で「TSPフェスティバル」を開催しました！

TSPとはTakao・Smile・Projectの略です。このフェスティバルは、高雄中学校と地域と一緒に一歩を踏み出すきっかけとなった記念すべきイベントです。

これまで、高雄中学校学社融合推進協議会では、生徒が地域と関わる方法についてを議論を重ねてきましたが、なかなか具体的な形にはなりませんでした。そんな中、生徒会が「地域の方々こんなことをやってみたい！」とアイデアを出してくれたことで、話が動き始めました。協議会でもその意見を取り入れ、公民館主事を交えて計画を進めた結果、今回のフェスティバルが実現しました。

イベントの名前や内容はすべて生徒会が発案！当日は、カラーリングや囲碁ボール、モルックといったニュースポーツ体験をはじめ、トークフォークダンス、フルーツカッティング、生け花教室など、多彩なプログラムが行われました。どのプログラムも大いに盛り上がり、生徒と地域の方々の笑顔があふれる一日となりました。

初めての試みながらも大成功を収めたこのフェスティバル。地域と学校がこれからも協力し、新たな交流を生み出す第一歩となることを願っています。



①生け花教室

②フルーツカッティング(1)

③フルーツカッティング(2)



④トークフォークダンス

⑤カラーリング体験

⑥囲碁ボール体験

⑦モルック体験

3月のベルマーク等整理作業

お休み します。

移動図書館「べんけい号」

日時:3月4日(火)

13時20分~13時50分

場所:秋津公民館 駐車場

